

ApresiaLightGM152GT

Ver. 1.02.00

リリースノート

APRESIA Systems 株式会社

制定・改訂来歴表

No.	年 月 日	内 容
-	2018年4月25日	新規制定

はじめに

ApresiaLightGM152GT 1.02.00 のファームウェアについて説明するものです。本ファームウェアに関する重要な情報が記載されていますので必ずお読みください。

リリースバージョン

今回リリースバージョン	1.02.00
前回リリースバージョン	1.01.00

対象機種

ApresiaLightGM152GT

輸出する際のご注意

本製品や本資料を輸出または再輸出する際には、日本国ならびに輸出先に適用される法令、規制に従い必要な手続きをお取りください。

ご不明な点がありましたら、販売店または当社の営業担当にお問い合わせください。

商標一覧

Apresia は、APRESIA Systems 株式会社の登録商標です。

その他ブランド名は、各所有者の商標もしくは登録商標です。

Ver. 1.02.00 リリース情報(2018年4月)

機能追加・修正について

このバージョンでは、以下の機能を追加・修正しております。

機能サポート

サポート内容の詳細は、関連する「コマンドリファレンス」、「ログ・トラップ一覧」、「MIB 項目の実装仕様」を参照ください。

APLGM152-10200-RC001

- 内容 WEB-UI コマンド設定において、Technical Support 情報に関する以下の機能をサポートしました。
- ・ Technical Support 情報の表示機能
 - ・ Technical Support情報のTFTPアップロード機能
- 関連 -

APLGM152-10200-RC002

- 現象 Web認証機能において、Web認証画面のリダイレクト機能及びセッションタイムアウト機能をサポートしました。
- 関連 -

仕様変更

APLGM152-10200-RC003

- 内容 IP アドレスの初期設定を以下の通り変更しました。
- 変更前：0.0.0.0/0
- 変更後：10.XX.XX.XX/8
- XX には、装置 MAC アドレスの下位 3 バイトを 16 進数から 10 進数に変換した値が自動的に割り当てられます。詳細は WEB サイトの「お知らせ」を参照下さい。
- 関連 ApresiaLight シリーズ WEB サイト「お知らせ」
- ・ 初期 IP アドレス設定変更のご連絡 (2016/6/16)

APLGM152-10200-RC004

- 内容 802.1X 機能において、"show auth_session_statistics"コマンドで表示される SessionUserName の最大文字数を 40 文字から 128 文字に拡張しました。
- 関連 -

APLGM152-10200-RC005

内容 CLI コマンドの入力結果において、失敗時のログメッセージに「Fail!」表示を追加しました。

関連 -

APLGM152-10200-RC006

内容 WEB-UI コマンドの Link Aggregation 表示情報において、Flooding port 表示を追加しました。

関連 -

APLGM152-10200-RC007

内容 WEB-UI コマンド設定において、pvid auto_assign 有効の状態ですべての VLAN のポート追加を行った場合、既に割り当てられているポートの PVID を追加しない動作仕様に変更しました。

関連 -

修正

APLGM152-10200-RC008

内容 WEB ユーザーインターフェース機能において、クリックジャッキングの脆弱性問題 (JVN#48135658) を対策しました。

関連 -

APLGM152-10200-RC009

内容 SSL 機能において、ASN.1 の実装における任意のコードを実行される脆弱性問題を対策しました。

関連 CVE-2016-2108

APLGM152-10200-RC010

内容 SNMP 機能において、SFP-MIB(1.3.6.1.4.1.278.102.0.7)でインターフェースのインデックス番号を指定した OID の情報取得が snmpget で失敗する問題を修正しました。

関連 -

APLGM152-10200-RC011

内容 SNMP 機能において、bpdu-MIB (.1.3.6.1.4.1.278.102.0.1.2.1.1.1)でインターフェースのインデックス情報を指定した OID の snmpgetnext 情報取得に誤りがある問題を修正しました。

関連 -

APLGM152-10200-RC012

内容 WEB-UI コマンド設定のループ検知機能において、ループ検知/解除のログが出力されない問題を修正しました。

関連 -

APLGM152-10200-RC013

内容 リンクアグリゲーション機能とループ防止機能のポート併用動作において、対向の ApresiaLight から受信したループ検知フレームを LAG ポート内で Flooding する問題を修正しました。

関連 -

ApresiaLightGM152GT Ver.1.02.00 リリースノート

Copyright(c) 2018 APRESIA Systems, Ltd.

2018年 4月 初版

APRESIA Systems 株式会社
東京都中央区築地二丁目3番地4号
(築地第一長岡ビル)